

# 採用FAQ

## ○ 給与

一般職試験（高卒程度）採用（事務官・技官）、初任給 148,600円に加え、地域手当として、高松市に勤務する場合は俸給月額等の6%、徳島市に勤務する場合は俸給月額等の3%が支給されます。また、6月と12月には期末・勤勉手当として年間4.45月分（平成30年度実績）が支給されます。

そのほか状況に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当等の各種手当が支給されます。

※ 初任給については、個人の経歴等により異なる場合があります。

## ○ 勤務時間及び休暇制度

勤務時間は、午前8時30分から午後5時15分までの7時間45分（正午から午後1時は休憩となります。）となり、1週間当たり38時間45分勤務です。

原則として、週休日（土、日曜日）、祝日及び年末年始（12/29～1/3）は休みです。

有給休暇は、年間20日（採用の年は15日）の年次休暇のほか、特別休暇として連続3日間の夏季休暇などがあります。

※ 使用しなかった年次休暇は、20日を限度として翌年に繰り越すことができます。

## ○ 福利厚生

共済組合制度があり、各種保険、融資、医療、年金制度等、職員が安心かつ快適に職務に専念できるよう福利厚生の充実を図っています。

## ○ 勤務地、住居

勤務地は、原則として、四国警察支局（高松市）、四国警察支局内の各県警察本部内にある県情報通信部（徳島市、高松市、松山市、高知市）又は四国警察支局警察学校（香川県善通寺市）のいずれかになります。

なお、本人の意欲や能力によっては、実力を発揮する場として、警察庁、他管区の警察局、四国支局内の各県警察において勤務する場合があります。

住居として、公務員宿舎（独身・単身用、世帯用）が整備されていますので、希望者は入居することができます。

※ 宿舎の空き状況によっては入居できないこともあります。

## ○ 研修制度

実務の「即戦力」としての活躍が期待されるため、採用時には県警察学校において約1ヶ月、警察大学校附属警察情報通信学校（東京都府中市）において、事務官は約1ヶ月半、技官は約3ヶ月の初任研修を受けるほか、昇任の都度、必要な研修を受けるなど、能力の向上が図られています。

また、会計部門、情報通信部門等の各分野ごとに専門的な研修、教養を受ける機会も用意されています。